



2025年1月27日
東日本旅客鉄道株式会社
新潟支社

【出区点検実演編】「SL C57 180 撮影会」を開催！

- 「SL ばんえつ物語」（磐越西線 新津駅～会津若松駅間）は、4月5日（土）より2025年度の定期運行を開始します。
- 定期運行開始に先立ち、3月1日（土）に【出区点検実演編】「SL C57 180 撮影会」を開催します。
- 今回初めて、機関士による「出区点検実演」を撮影できる時間をご用意しました。普段は見る事ができないシーンを間近で撮影いただけます。
- 新潟支社における2024年度最後のSL撮影会となります。また、この撮影会にて次年度運行に使用するヘッドマークを初めてお披露目します（SL車体への装着はありません）。この機会にぜひ「鉄道のまち 新津」へお越しください。

1 開催日時

2025年3月1日（土）

- ・ 第1部 9:50 ～ 11:45
- ・ 第2部 14:50 ～ 16:45



C57 180



SL 運転台

2 開催場所

新潟車両センター新津派出所・新潟統括センター新津乗務室（新潟市秋葉区）

※集合・解散は信越本線 新津駅（会場まで徒歩約10分）

3 主な内容

SL 検修庫（けんしゅうこ）と呼ばれるメンテナンス施設に「C57 180」を留置します。今回初めて、機関士による「出区点検実演」の撮影時間をご用意しました。通常の出区点検作業から主な作業項目を抜粋して実演します。また、「運転台」の撮影もお楽しみいただけます。詳細は「別紙」をご覧ください。

なお、次年度運行に使用するヘッドマークをお披露目します（SL車体への装着はありません）。

【「出区点検」とは】

列車を運転する前に異常がないかを点検する作業を「出区点検」と呼びます。

SLの出区点検は、ブレーキなどの機能確認の他、ハンマーで油つぼ（SL部品類の潤滑油を給油するつぼ）などの部品を一つひとつ叩いて確実に閉まっているかを確認します。

SLを安全に運転するために欠かせない点検であり、機関士の重要な役割です。



SLの出区点検の様子

4 販売価格

お一人さま 15,000 円（税込／大人・小児同額）

※参加は小学生以上を対象とします。小学生の参加には保護者の同伴が必要です。
同伴される方も含め、商品の購入が必要です。

5 販売数量

各部 12 名（合計 24 名）

※1 回の購入操作で最大 2 名分まで購入可能

6 販売期間

2025 年 1 月 29 日（水）12:30 ～ 2 月 24 日（月・振替休日）23:59 ※売り切れ次第終了

7 購入方法

JRE MALL に会員登録（無料）の上 JRE MALL チケット「JR 東日本 新潟支社」店で購入ください。

<https://event.jreast.co.jp/shop/detail/a013>

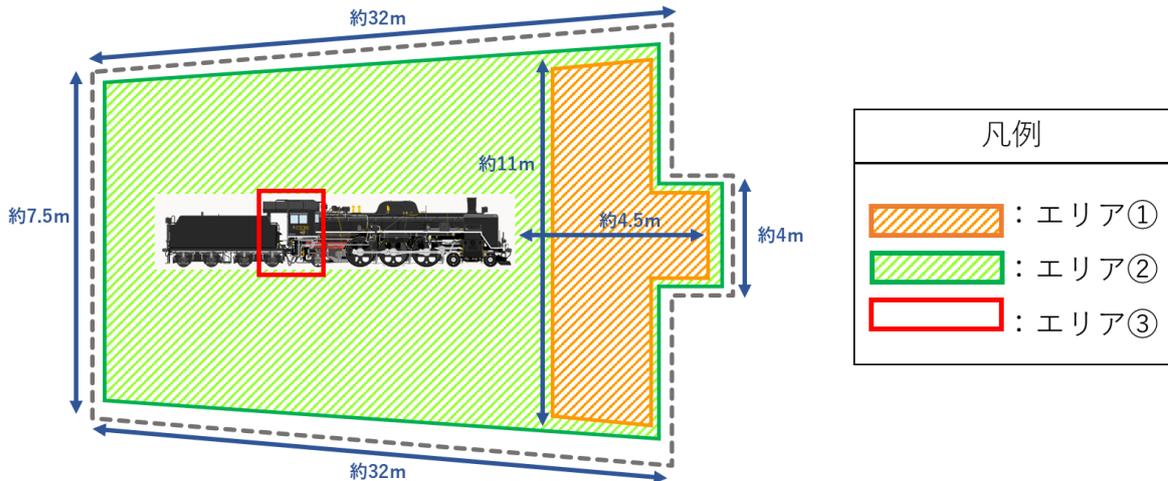
8 その他

- ・詳細（参加条件及びその他注意事項など）は JRE MALL チケット「JR 東日本 新潟支社」店ページでご案内します。
- ・取材メディア・当社による写真や動画撮影を行うことがあり、会場内のお客さまが映り込む場合があります。また、テレビ放映・インターネット配信及び新聞・雑誌・WEB ページなどに掲載される場合がありますので、あらかじめご容赦ください。

※画像はすべてイメージです。

※掲載内容は全て計画であり予告なく内容を変更または中止する場合があります。

○ 撮影環境・車両配置略図 ※略図のため、縮尺などは実際と異なります。



エリア①：全景撮影



エリア②：自由撮影



エリア③：運転台撮影



- ・ SL 検修庫（けんしゅうこ）と呼ばれる屋根のあるメンテナンス施設で開催します。
- ・ 運転台の昇降に使用するステップを助手側（車体正面に向かって左側）に設置します。
- ・ ヘッドマークの取り付けはありません。
- ・ 施設の仕様上、窓等から自然光が入り込む場合があります。

○ プログラム（予定） ※当日の進行状況により時間は前後します。

第1部	第2部	進行予定	前部標識	撮影エリア
9:30～	14:30～	集合・移動	—	—
9:50～	14:50～	事前説明	—	—
10:00～	15:00～	全景撮影	ロービーム	①
10:03～	15:03～		ハイビーム	
10:05～	15:05～	全景撮影（蒸気排出）	ハイビーム	
10:15～	15:15～	出区点検実演説明	—	—
10:20～	15:20～	出区点検実演	ロービーム	①②
10:40～	15:40～	自由撮影	ハイビーム	①②③
～11:45	～16:45	撮影時間終了	—	—
～12:05	～17:05	移動・解散	—	—

- ・ 自由撮影時間内に、お一人さまずつ順番に運転台（撮影エリア③）へご案内します。
- ・ 運転台の撮影時間は運転台への昇降を含めてお一人さま5分程度です。運転台の撮影時間内でご要望により、係員が石炭を投入する際に使用する「焚口戸（たきぐちど）」の開閉操作をします。石炭が燃烧する様子も撮影できます。※投炭作業の実演はありません。

○ その他

- ・ SL「C57 180」は「保火（ほか）」と呼ばれる石炭を燃焼した状態です。
- ・ 常時、「前部標識」（前照灯）及びテンダー車（炭水車）の「後部標識」（尾灯）を点灯します。
- ・ 必要に応じて「三脚」などをご用意ください。「脚立」「レフ板」の持ち込みは禁止します。
- ・ 通路など、撮影エリア外での撮影はお断りいたします。
- ・ ヘッドマークや照明設備の調整など、個別のご要望にはお応えできません。
- ・ 会場ではヘルメットを着用いただきます。
- ・ 出区点検実演は、通常行っている出区点検作業から主な作業を抜粋して行います。
- ・ SL車体の一部が金色の装飾に変更となります。詳細は、下図「エクステリア変更箇所」の画像をご参照ください。



エクステリア変更箇所